

異常気象に備えた丈夫な稲づくり

- ・移植後の好天と高温により、活着は良好、茎数は多いです。
- ・5月初旬植えは、直ちに中干しを開始しましょう！
- ・コシヒカリ（坪50株植え）では、1株当たり16本が目安です。
茎数を確認し、遅れずに実施しましょう。

1 生育調査結果（6月1日現在）

コシヒカリ 草丈：長い、茎数：多い、葉数 早い

品 種	草丈(cm)		茎数(本/m ²) ※ [] は株当たり		葉数(葉)	
	本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差
こしいぶき	29	116%	185 [10本]	154%	6.0	+0.7
コシヒカリ	30	125%	160 [坪50株で11本、 坪60株で9本]	145%	6.0	+1.0
新之助	25	96%	107 [7本]	119%	5.0	+0.1

調査地点数：こしいぶき5、コシヒカリ12（分施・一発含）、新之助4（JA、普及指導センター調査）
指標値：コシヒカリは分施体系、こしいぶき・新之助は慣行・化成肥料体系

2 今後の天気（北陸の1か月予報 新潟地域气象台5月28日発表）

向こう1か月の平均気温は高い確率が60%です。期間の前半の天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

3 栽培管理のポイント ～ 中干しは遅れずに開始しましょう ～

◎田植え後1か月を目安に落水し、中干しに入りましょう（下表を参照）。

◎本格的な梅雨に入ると、中干しを行いたくとも降雨により田面を固めることができず、結果的に秋に早期落水することになるため、収量及び品質低下につながります。

- ・中干しは、目標穂数の7割の茎数を確保した時期が開始適期です。高地力や高温により茎数過剰が予測される場合は、より早めの中干し開始時期とします。
- ・溝の設置間隔は2.5m程度、深さ10cm以上を確保し、各溝の末端は必ず排水溝までつなげます。

表 中干し開始時の茎数の目安

品 種	m ² 当たり茎数 ¹	1株当たり茎数 ²
こしいぶき	280本	坪60株植 15本
コシヒカリ	245本	坪50株植 16本 坪60株植 14本
新之助	280本	坪50株植 18本

¹ m²当たり茎数のめやすは品種ごとの穂数のめやすの7割で計算。

² 1株当たり茎数はm²当たり茎数のめやすから坪あたり植付株数を除して計算。

※県央稲作情報のFax送信は、令和8年9月末で終了する予定です。
普及センターホームページからメルマガ登録をお願いします。